

皆さま、いつも『あぜりあ』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。

2025年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。
2024年は厄年ということもあり、悪戦苦闘しました。一方で、社内メンバーや周りの皆様に支えて頂き、厄も吹き飛ばして頂き、一年間無事過ごすことができました。ありがとうございます。

2025年は乙巳(きのとみ)。2026年は丙午。大きく動く時代に向けて、足元を固め、地力をつけ、ジャンプするための一年にしたいです。

10～12月も色々素敵なお知らせがありました。素敵なパーティーにお祭りに素敵な結婚式や怒涛の忘年会ラッシュ。ありがとうございました。



代表取締役社長 白石 尚寛



今回も、直近でのご勉強になった内容をシェアさせていただきます。

1. ディズニーリゾート

10月は家族でディズニーランド。あまり乗り気じゃなかったが、日々進化し続けるディズニーリゾートを体感。特に、キャストプロジェクションは、人間技とは思えない映像美に感動。もはや現実と幻想の境界がなくなる感覚すら覚えました。

2. 幹部合宿研修

先輩経営者から教えて頂いた先生をお招きしての役員幹部での合宿研修。礼節を再度学びなおし、青いことを発表したり、言いつらいことを言われたりと真面目で笑いつばなしでちょっぴり涙の濃厚な2泊3日となりました。その中でも、互いを深く考え慮り合うことができた時間となり、元々コミュニケーションを深く取っていた関係性がさらに強固になりました。改めて話すことの大事さを思い知りました。

2025年は、さらに「未来あふれるまちづくり」を全社で追及していき、皆様や地域に感動を与えられるように邁進してまいります。本年もご指導・ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い致します。



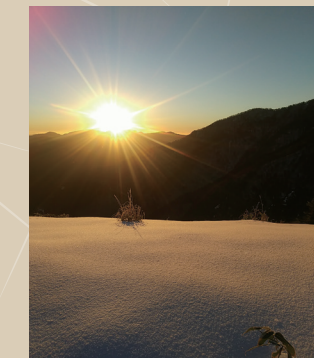
発行・編集
シティプラスホールディングス
(白石建設工業グループ)
あぜりあ 編集部
愛媛県新居浜市久保田町3丁目9番20号
TEL: 0897-33-4812 FAX: 0897-32-8374
https://www.shiraishi-inc.co.jp

令和7年1月 発行
冬号 Vol.52



CITY PLUS HOLDINGS
人へ 街へ 未来へ
「しあわせ」をプラス。

常務取締役 秋月 源弘



新年あけましておめでとうございます。旧年中は多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。今年度の千支である巳(蛇)は、知恵と再生の象徴とされます。脱皮を繰り返して成長する姿を見習い、私も脱皮したいと思うのですが、まずは正月休みに増加した体重を脱ぎ捨てる努力から始めねばと痛感しております。さて、白石建設工業は名前の通り「建設」と「工業」に深く根ざしておりますが、それだけではございません。地域の暮らしを支える総合的なパートナーとして皆様の未来と共に築くことを目指しております。今年にはさらに一歩踏み出し、環境問題やデジタル化への対応など、幅広い分野で貢献してまいります。社員一同創意工夫の精神を忘れずに誠実さと挑戦心を胸に、皆様の期待に応えるべく尽力する所存です。どうぞ変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆さまのご健康とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

シティプラスホールディングス 年男・年女紹介

	白石建設工業(株) 井本 涼太		(株)ミラシティ 越智 潤也		白石建設工業(株) 亀井 俊明
	白石建設工業(株) 郷田 寛太		白石建設工業(株) 武田 大和		有田建設(株) 段崎 宏
	(株)エコシティ 兵頭 直樹		白石建設工業(株) 藤田 公明		白石建設工業(株) 松澤 咲羅
			白石建設工業(株) 宮武 秋人		

皆さま、あけましておめでとうございます。2025年新しい年が始まり、皆様におきましては、素晴らしい年をお迎えになられたことお慶び申し上げます。
昨年は社員の皆様、グループ会社の皆様のご協力により、重要インフラ工事など難題多い工事も成功裏に進み、新たな信頼を築くことが出来ました。これもひとえに皆様のお力添えのおかげであり、心から感謝申し上げます。
さて、新たな年を迎え、さらなる飛躍と成長を目指して新たな技術に期待組み、より高品質な建設に努めること、お客様の期待に応える企業として取り組んでまいります。私たちは、持続可能な社会の実現に向けて、建設業での技術と想像力を活かし、人々の生活を豊かにする建築物やインフラを創り続けます。そして地域社会に貢献するだけでなく、環境への配慮も忘れずに安心して暮らせる街づくりに努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

有田建設株式会社

代表取締役社長 有田 功祐



株式会社 四国重機リース

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。さて、昨今は高度成長期に構築されたインフラ網に大掛かりなメンテナンスや再建が必要な時期に差し掛かる中、自然災害による建設物や都市そのもののダメージにも注目が集まるようになってきました。そのような時代だからこそ、これからは「メンテナンス」と「防災」が建設業界の大きなテーマになっていくでしょう。そのような困難な時代ではありますが、これから働き方改革に向け「建設DX」、「建設キャリアアップシステム」、「ICT技術導入に



代表取締役社長
伊藤 敦夫

よる自動化」、「女性の働きやすい職場づくり」など多岐にわたる変化も併せて実現していく必要があります。これから数年間は難しい舵取りを求められますが、今年こそ大きな一歩を踏み出す年になることを決意しております。最後になりますが、建設業に携わる全ての人々、その家族の皆様にとっても健康やかな一年となるようお祈り申し上げます。

皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は特別のご愛顧をいただきありがとうございます。本年もお客様から一番にお声がけをいただき満足度も一番というていただけに、数年内に建設業に恩恵をもたらしてくれそうなものがちらほらとありました。例えばARグラスなどは、現場で紙の図面を開くことなくタブレットを持つことなく図面を確認し、任意に移動拡大が出来るので様々な収まり具合を現

開催されたガジェットの祭典「CES」ではAI技術を生かした商品や体に装着し視覚などの情報を拡張できるウェアラブル端末が聴衆の注目を席巻していたようです。それらただき満足度も一番というていただけに、数年内に建設業に恩恵をもたらしてくれそうなものがちらほらとありました。例えばARグラスなどは、現場で紙の図面を開くことなくタブレットを持つことなく図面を確認し、任意に移動拡大が出来るので様々な収まり具合を現

地で確認しながら打ち合わせることが出来るそうです。またAI技術の発展で人間の話す言葉を図形化、スケッチする技術も生まれてきているので、話したことがそのまま図面に反映される時代がすぐそこまで来ているのを感じました。
さて、お正月気分のまま夢のようなことを語ってしまいましたが、意外とそうだった時代はすぐそこまで来ているのかもしれません。それでは次回のあぜりあでお会いしましょう。



白石建設工業株式会社
営業部 営業推進課 課長 貴田 康弘



新年明けましておめでとうございます。
松前プラントは昨年大きな受け入れ契約が無い中でも毎月それなり仕事依頼を頂き、年末には3台の吸引車(バキューム車)がフル活動するなど、何かとあわただしく仕事ができ嬉しい悲鳴をあげておりました。

また、新規事業では生コン会社様から現場などで余ったコンクリートを受け入れしコンクリートブロックを製作、余れば砕いて再生砕石RC-40やRM-25にして販売するといった取り組みを行い売り上げにつなげております。さらに今年はインフラ整備で下水道公営企業局様の大型発注が見込まれるため、発注情報を元に受注業者様へ、安心して仕事をいただけてエコシティに任せて良かったと言っていただけの仕事をしていく所存です。

一方垣生プラントでは昨年自社車両(ダンプ)1台が新たに仲間入りして四国の市町村の色付きびんの引き取り運搬体制を整え、受け入れたガラスびんを破碎して再生砂(ガラス砂)に生まれ変わらせりサイクル再生砂として販売しております。これで一貫して(運搬、破碎)の業務が自社内で出来るようになりました。またガラスびん以外にも、近年廃棄が進み始めた太陽光パネル(ソーラーパネル)のガラス受け入れを目指して営業を行い、使用済みパネル、製造過程で廃棄されるパネルのガラス受け入れを増やしていく見込みです。

今年は各プラント全社員が新たな年に脱皮して一回りも二回りも大きくなり、お客様に安心して任せてもらえるように頑張っていけますので、今年も変わらぬご愛顧のほど心よりお願い申し上げます。



謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は弊社の商品をご購入いただき誠にありがとうございました。

本年の取り組みとしては、種芋からの芽出し作業方法を見直し収穫量向上に向け作業を進めております。天候の影響により苗が伸び悩んだり、イノシシ被害などまだまだ課題はありますが、より多くの方により良い七福芋を味わって頂けるよう、サービス向上を目指し気持ち新たに精進して参ります。お気づきのことがありましたら、何なりとご指導いただければ幸いです。引き続き、変わらぬご愛顧のほど心よりお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りし新年のご挨拶とさせていただきます。

総務部 部長 熊野 宏昭



謹んで新春の祝詞を申し上げます。昨年は格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。総務部の熊野と申します。
昨年は、石川 能登での地震、日航機と海上保安庁機との衝突・炎上という暗いニュースから始まりましたが、パリ五輪での日本人選手の活躍や、米大リーグでの大谷翔平選手の「50-50」達成で日本中が明るく盛り上がり、今年でもありました。今年も、変化の加速度が増す中、今年も様々な法律・ルールの改正や大きなイベント等が予定さ

れていきます。昨年は格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。総務部の熊野と申します。
昨年は、石川 能登での地震、日航機と海上保安庁機との衝突・炎上という暗いニュースから始まりましたが、パリ五輪での日本人選手の活躍や、米大リーグでの大谷翔平選手の「50-50」達成で日本中が明るく盛り上がり、今年でもありました。今年も、変化の加速度が増す中、今年も様々な法律・ルールの改正や大きなイベント等が予定さ

2025年の主な変化(予定)

1月	トランプ政権が発足	米大統領就任式(20日)	5月	改正戸籍法施行	戸籍氏名に読み仮名を記載
2月	ドイツで20年ぶりの解散総選挙が実施		7月	参議院議員通常選挙	
3月	マイナ免許証の運用開始		9月	東京・国立競技場で「世界陸上競技選手権大会」が開催	
4月	大リーグ開幕シリーズ<ドジャース>カブスin東京ドーム>		10月	マイクロソフト社のWindows 10およびOffice 2016の延長サポートが終了	
	大阪・関西万博が開幕		12月	従来の健康保険証が有効期限切れに	



土木部

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、株式会社青い鳥指定居宅介護支援センター青い鳥ケアステーション青い鳥・トパースに格別のご高配を賜り誠にありがとうございました。

私も介護保険事業に携わるようになって25年となりました。新居浜市だけではなく、県内各市町村・他県からの仕事の依頼もいただけるようになりました。近年では居宅支援・訪問介護・障がい福祉との連携による幅広い支援も行っています。皆さまによりよいサービス提供ができる事業所として愛される事務所を目指して、本年も精進してまいります。新しい1年が皆様にとりまして実り多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年は十二支で言うところの巳年であり、私は年男で還暦を迎えることとなります。時の流れは非常に早いもので、私が白石建設工業株式会社に勤めるようになり37年余りを数えるようになります。昨今は私が勤め始めた頃とは異なり、建設業界も働き方の面で大きく変化を遂げようとしております。当時の建設業界はまさに3Kと内外から言われていた時代で、言葉通り「汚い」「危険」「危険」のフレーズがそのままだけに、まると環境でした。

また監督業務もアナログでパソコンなどもなく、現場で測量後に手書きで図面を作成するため時間も残業として仕上げるのが当たり前でした。現在ではドローンで測量し、そのデータを基に自動で図面が作成される。さらに

当時のスマートフォンや携帯電話もなく、用があるたびに現場と事務所を何度も往復する毎日でした。当時の思い出しながら現在の工事現場を見渡すと、隔世の感を強く感じます。

これからのことに目を向けてみると、今年には巳年、蛇が脱皮するように「新たな自分」に生まれ変わる、「再スタート」や変化を遂げるチャンスに恵まれる「言われている」年です。私も今年を機に更なる最新デジタル技術を取り込み、時には自分の体と相談しながら第一線で活躍し続ける1年にしたいと思っています。

自分の干支である「巳（蛇）」は非常に執念深い生き物だと聞き深さを見習い、努力を惜しまず粘り強く一つの仕事に向き合っていきたいと思います。今年が皆様にとって、チャレンジ精神を持ち飛躍の年となることをお祈り申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、株式会社青い鳥指定居宅介護支援センター青い鳥ケアステーション青い鳥・トパースに格別のご高配を賜り誠にありがとうございました。

私も介護保険事業に携わるようになって25年となりました。新居浜市だけではなく、県内各市町村・他県からの仕事の依頼もいただけるようになりました。近年では居宅支援・訪問介護・障がい福祉との連携による幅広い支援も行っています。皆さまによりよいサービス提供ができる事業所として愛される事務所を目指して、本年も精進してまいります。新しい1年が皆様にとりまして実り多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年は十二支で言うところの巳年であり、私は年男で還暦を迎えることとなります。時の流れは非常に早いもので、私が白石建設工業株式会社に勤めるようになり37年余りを数えるようになります。昨今は私が勤め始めた頃とは異なり、建設業界も働き方の面で大きく変化を遂げようとしております。当時の建設業界はまさに3Kと内外から言われていた時代で、言葉通り「汚い」「危険」「危険」のフレーズがそのままだけに、まると環境でした。

また監督業務もアナログでパソコンなどもなく、現場で測量後に手書きで図面を作成するため時間も残業として仕上げるのが当たり前でした。現在ではドローンで測量し、そのデータを基に自動で図面が作成される。さらに

当時のスマートフォンや携帯電話もなく、用があるたびに現場と事務所を何度も往復する毎日でした。当時の思い出しながら現在の工事現場を見渡すと、隔世の感を強く感じます。

これからのことに目を向けてみると、今年には巳年、蛇が脱皮するように「新たな自分」に生まれ変わる、「再スタート」や変化を遂げるチャンスに恵まれる「言われている」年です。私も今年を機に更なる最新デジタル技術を取り込み、時には自分の体と相談しながら第一線で活躍し続ける1年にしたいと思っています。

自分の干支である「巳（蛇）」は非常に執念深い生き物だと聞き深さを見習い、努力を惜しまず粘り強く一つの仕事に向き合っていきたいと思います。今年が皆様にとって、チャレンジ精神を持ち飛躍の年となることをお祈り申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、株式会社青い鳥指定居宅介護支援センター青い鳥ケアステーション青い鳥・トパースに格別のご高配を賜り誠にありがとうございました。

私も介護保険事業に携わるようになって25年となりました。新居浜市だけではなく、県内各市町村・他県からの仕事の依頼もいただけるようになりました。近年では居宅支援・訪問介護・障がい福祉との連携による幅広い支援も行っています。皆さまによりよいサービス提供ができる事業所として愛される事務所を目指して、本年も精進してまいります。新しい1年が皆様にとりまして実り多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

災害第3-3号狼ヶ城災害関連緊急治山工事を終えて

土木部 白石信太

皆さまこんにちは、土木部白石信太です。今回は、令和6年12月に竣工した災害第3-3号狼ヶ城災害関連緊急治山工事を紹介させていただきます。

施工場所は、愛媛県喜多郡内子町上川にあり令和5年6月30日から7月1日にかけての降雨により崩壊が発生した現場です。

崩壊土砂は県道上川小田深山線まで流出し、県道を封鎖しました。今回紹介する工事は当該の法面崩落箇所を復旧する工事となりました。

施工面積は、機械掘削1888㎡、法枠工1033㎡、枠内吹付632㎡あり高所での作業となりました。また、鉄筋挿入工では無足場工法にて施工を行いました。現場は現道から150m高低差があり、標高

1150mにも及びました。厳しい現場環境の中、協力業者の皆さまの頑張りや安全対策、日々の点検を徹底することにより無災害で無事竣工することができました。

なお、弊社のYouTubeアカウントから今回の工事のダイジェスト動画をアップロードしていますので見て頂ければ幸いです。

本工事にてご協力いただきました全ての皆様、誠にありがとうございました。



▲完成



工事名：災害第3-3号狼ヶ城災害関連緊急治山工事
工事箇所：愛媛県喜多郡内子町上川
工事内容：機械掘削1888㎡、法枠工1033㎡、法枠吹付632㎡、鉄筋挿入工132本

工事概要

白石建設工業株式会社

建築部 部長 三宅誠司

建築部



謹んで新年のお慶び申し上げます。旧年中は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度の4月より、建築部署にも新たに7名の新入社員が入社し、建築部総勢23名、昨年度の建築部署平均年齢が33歳でしたが、新入社員が増えた事により、平均年齢が29.1歳と、30代を下回る非常に若い組織となっております。

今年は「巳年」。巳年は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年ともいわれています。脱皮をする蛇のイメージから巳年は「復活と再生」を意味し、これまで培った歴史と伝統を大切にしながら、一方では

殻を破って新たな道を切り開くことが必要とされる年だとも思います。建築部の中には経験も技術力もまだこれからという者もおりますがそこは上司としてしっかりフォローし、今年度基本方針目標の『部署全体の技術力の底上げ』に向けて一人一人が成長できる職場環境と、様々な事にチャレンジ出来る体制作りを行います。そして地域から必要とされる企業、白石建設工業で働きたいと思って頂ける企業になれるように、建築部一丸となって頑張っていきたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



▲完成

工事名：株式会社タブリック社屋新築工事
施工場所：新居浜市萩生
工事内容：木造1階建て（社屋兼倉庫）敷地面積：579.19㎡
建築面積：139.47㎡・延床面積：131.28㎡

工事概要



新年明けましておめでとうございます。建築部の浅田です。昨年は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。本年も何卒宜しくお願い致します。

今回は初めて自分一人で行った現場でしたが、施工主様の意向に沿うことが出来るか工期を間に合わせられるかと心配な点が多くありました。無事竣工を迎えることが出来た。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。新年を迎え、気持ち新たに本工事で学んだことを活かして、少しでも進んでいきます。ピンチをチャンスに変え、鞭撻のほど宜しくお願い致します。

建築部 浅田光秀

株式会社タブリック社屋 新築工事を終えて



株式会社青い鳥

取締役 渡辺 淳子





トパース(障がい支援サービス)

取締役 管理責任者 堤 洸哉

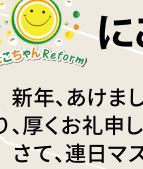




ひめホーム

新規事業二課
ハウジングプランナー
二級建築士
藤原 正之





にこちゃんリフォーム

店長 宮武 洋樹





政枝モデルハウス OPEN!



謹んで新春の祝詞を申し上げます。昨年は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本格派注文住宅として高い評価を頂いております【Sugomoru.】プロデュースのモデルハウスが新居浜市政枝町に堂々完成しました。約78坪（進入路部分除く）の敷地にバランスよく配置された人気の平屋建て。エクステリアは、車3台分の屋根付きカーポートや、リビングと一体感を持たせたプライベート感満載の庭も必見です。インテリアは人気のグレージュカラーをメインにコーディネートされた、ホテルライクな装いがワンランク上の生活を想像させてくれます。その他にも間接照明を使った演出や、ニッチや有孔ボードを効果的に採用する等、住宅のトレンドをご体感頂けるモデルハウスです。

令和7年1月25日(土)グランドオープン。既に販売相談会や見学会のご予約を受け付けております。これから住まいづくりを進められる方、まだ先だけ見てみたいと言う方は是非ご来場ください。ご来場のお申し込みは掲載のQRコードよりHPへアクセスしご登録をお願いします。

Sugomoru.は今後も地域の皆様の為に良い住まいを提供してまいります。これまで同様に格別なご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



ホームページ Instagram
※詳細はHP・Instagramにて <https://sugomoru.com/>



株式会社ルミノシティ

営業 田中 政守



新年あけましておめでとうございます。2025年巳年の幕開けを迎え、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

蛇は古来より「再生」や「知恵」を象徴する存在とされており、そのしなやかな動きと脱皮を繰り返しながら成長していく姿は、私たちが変化に柔軟に対応し、常に新たな挑戦を続けていくための大切な教訓を与えてくれます。今年は、この蛇の象徴する力を胸に刻みながら、前進していく所存です。

本年、株式会社ルミノシティは、地域社会の発展と持続可能な未来の創造を目指し、さらなる挑戦に取り組んでまいります。特に、お客様に喜んでいただく

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、連日マスコミ等でも報道されます通り、昨年も新生児の数は史上最低数となり、日本国も確実に人口減少社会を迎えて、結果として新築着工数減少、空家数の増加と皆様の住環境にも深刻な影響を与えております。戸建て住宅改修をメイン業務とする当事業部もスタートから10年経ちますが、お客様の要望も個別事情によって多種多様になっております。そこで私共の使命はまずはおお客様の悩みをしっかりと理解すること。その上でそのお悩み解決のための最適な改修プランを提案することと肝に銘じ、本年もしっかりと地に足をつけて進んでいきたいと存じます。